

令和3年度 事業計画

新年度の学校運営にあたり、本校のおかれている現状を正確に認識し、その要因を分析することにより今年度の課題が明らかになると考えました。募集状況については、昨年コロナウイルスによる緊急事態宣言発令により思ったような広報活動ができない中、前年並みという状況を維持できたのは、教職員の方達の努力の結果だと思っております。

まだまだ終息には時間がかかるようですので学校内外での感染対策指導に力を入れて、今後とも魅力ある学校づくりを目指し、下記の事項を理事会・評議員会の議を経て実施したいと思います。

1 学校行事

(1) 宿泊研修

例年新入生を対象に入学式直後にクラスの融和と学校で学ぶ目的を認識することを目標に実施していたが、移動手段・宿泊施設の状況・研修内容等において、万全な感染対策を確保することが出来ないと判断し中止。

(2) レクリエーション

- ・バスハイクは、全学生参加で例年5月開催を10月に変更し旭山動物園を予定。学生間の親睦交流を目的とする。
- ・スポーツ大会（ボーリング大会）は、クラス・グループ・個人対抗戦とし学生・教職員全員参加で例年10月開催を12月に変更し実施。

(3) 交通安全・薬物乱用防止講習会

交通安全意識の向上と薬物の危険性を知らせることを目的として、夏休み前の7月8日に北海道警察札幌中央署の協力にて実施。

(4) 保護者懇談会

各学生の保護者を対象に、学校の方針・実績の報告、学生個人の日常行動・就学状況を説明し理解を深めてもらう。7月11日（日）学校内で実施。

(5) 学園祭

9月18日（土）・19日（日）の2日間実施。全校生の交流の場として学校生活の楽しい思い出となることを目的とする。

(6) 病院見学

札幌市内の手稲溪仁会病院を予定。1年次で実施し、早い時期に病院の現場を見学し実務に触れて、今後の学習の理解を深める目的で実施。

(7) 海外研修旅行

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大に伴い、渡航の中止や不要不急の自粛・入国制限等、計画の目途が立たないため本年度の実施は困難と判断し中止。国内の研修旅行を11月下旬に実施することを検討。

(8) 制作発表展

制作発表展は、各学科の学業成果として作品発表の場であり、また学校の存在を知らせることを目的として、地下歩行空間で行う。

2月18日（金）～20日（日）の3日間実施。

2 資格試験の合格率向上

- ・自主研修の講座において、各資格試験講座を設定し、試験合格への指導をする。
- ・授業教科に建築系・医療系の資格試験講座を、組込み合格率向上を目指す。
- ・診療情報管理士試験の弱点对策講座を直前講座として開催。

3 マナー講座

建築系クラスに1コマの特別講座として新学期の早い時期に実施予定。挨拶の仕方・話し方・礼儀作法など社会人としての基本を学ぶ。

4 学生に対するカウンセリング

退学者を減らすために学生の色々な悩みの相談を受けるカウンセラーを置き、必要に応じて随時カウンセリングをする。

5 授業改善のためのアンケート調査

学生による授業に関するアンケート調査を行い、授業に対する学生の要望を把握し、授業の改善に役立たせるとともに、本校教育の質の向上に資することを目的とする。

6 就職指導

(1) 求人票の掲示

学校求人票を2月末より随時学生ホールに掲示。

(2) 校内企業単独説明会

自主研修の時間を利用し、希望者に対する企業説明会を2月～9月に実施。

(3) 合同企業説明会等の案内

企業説明会等の就職イベントのポスター掲示・チラシ配布等の案内（随時）

(4) 就職ガイダンス（4月）—2年生対象

- ・ 建築系企業1社、医療系1医院の採用担当者による、企業の求める人材像・採用状況・具体的な採用試験の内容の説明。
- ・ 心理カウンセラーによる就職に対する心構えの講演。

(5) 就職指導セミナー（2月）—1年生対象

札幌新卒応援ハローワークの指導官による講演。在校生（2年生）の就職活動の体験談（内定報告）。

(6) 就職支援講座

2年生の前期（4月）に就職活動の心構えと面接試験の要点など、1年生の後期（10月）に履歴書の書き方。の授業を行う。

(7) 求人票発送による求人依頼。

就職用学校案内と求人依頼を建築系は2月、医療事務系は7月に関連企業に発送。

(8) 模擬面接の実施

学生に対し面接試験時に模擬面接（面接練習）を随時実施。

(9) インターンシップ（建築系）の実施

希望者に対し、1週間から1ヶ月程度の期間、学生の希望する職種の企業でインターンシップを実施する。

7 委託事業

北海道立札幌高等技術専門学院の委託による公共職業訓練を実施。

5カ月間3コースいずれも30名定員の訓練を実施予定。

8 学生募集の広報活動

(1) 高校訪問

高校の進路指導担当教員に対して本校教育の紹介や、体験入学の案内、本校ポスター掲示などを中心に全道の高校に対して訪問する。また、高校独自開催の出前授業や校内ガイダンスをなどの依頼、高校とのパイプづくりのため年1回以上訪問予定。

(2) 無料バス体験入学

日帰り無料バス体験入学では(株)京橋エージェンシーが次年度開催を中止した為、(株)ライセンスを中心に参画する。日帰り無料バス体験入学10回、宿泊付き無料バス体験入学では(株)JSB北海道を1回の合計11回のバス体験入学を実施予定。

(3) 進学相談会、進学ガイダンスの参画

進学相談会や進学ガイダンスは、3年生だけではなく、1・2年生を対象とした進学相談会も含め積極的に参加し、体験入学参加や出願に結びつける。人手が足りない時は教員の応援も得ながらすべてに参画する。またコロナの影響でオンラインや動画で実施するケースも増えているので企画されたものはすべて参加する。

(4) 出前授業の参画

高校から直接依頼や北専各（北海道専修学校連合会）を通したもの、進学系広告代理店経由のものがある。高校訪問を通しての依頼や業者への働きかけなどで実施校を増やしていきたい。1～2年生が対象なので出前授業を通して本校について初めて知る生徒も多く依頼されたものはすべて参加する。

(5) 体験入学

体験入学は例年と同数の開催日を確保したい。実施方法については北海道のコロナ感染予防対策の指針を遵守し、時間短縮なども含めた実施内容を検討し感染に充分留意した形で開催していく。告知についてはDM、SNS、本校WEBサイト、ポスターなどで参加者を募集する。

(6) 高校への各種報告書作成

在校生近況報告書を5月中に作成し高校訪問で報告できるようにする。二級建築士および診療情報管理士合格者の合格報告書を作成し出身高校へ郵送する。また、就職内定者の内定報告書も作成し出身高校へ郵送する。

(7) 学校紹介動画の作成

コロナの影響により、高校生に学校紹介を動画で閲覧させる媒体が増えてきている。各業者に対応できる本校紹介動画を作成しオンラインや各業者の企画や動画配信などに活用する。

(8) ホームページ

ホームページをパソコン版およびスマートフォン版の全デザインを新しくする。コロナの影響で高校生はもちろん高校教員も学校の情報をWEBサイトから得ようとするケースが以前に増して増加している。他校と比較しても見劣りしないデザイン性に優れたホームページを構築したい。

9 学校設備

- (1) 2号館コンピュータ室 大判プリンター・カラーレーザープリンタの入れ替え
- (2) 1号館教室のWiFi環境整備